

「青柳いづみこのMERDE!日記」(東京創元社)刊行記念

# 青柳いづみこ×鴻巣友季子 TALK SHOW



## ようこそ青柳いづみこの世界へ

音楽から美食まで、書物から絵画まで、  
その守備範囲の広さと深さは尋常ではない、  
ピアニストで博士でモノ書きの青柳いづみこさん。  
その超多忙な日常に  
モノ書きで翻訳家で美食家の鴻巣友季子さんが  
チャタリングに切り込む素敵なトークショー。

2015年5月20日(水) 19:00~21:00

18:30開場/予約制/1,500円(当日精算)

MERDE(メルド)とは、「くそつたれ!」という意味のフランス語。怒りの言葉でもあり、幸運を祈るときに投げる言葉でもある。青柳いづみこが、音楽と文筆の二刀流の超多忙な日々を自由自在に綴った、繊細かつ大胆なエッセイ集。四六判・並製・著:青柳いづみこ・定価:2300円+税・発行:東京創元社



青柳いづみこ ピアニスト、エッセイスト、小説家。東京芸大おおやぎいづみこ 卒、同大大学院博士課程修了。学術博士。マルセイユ音楽院首席卒業。仏文学者青柳瑞穂は祖父。1990年、文化庁芸術祭賞受賞。99年、「翼の生えた指」で吉田秀和賞受賞、2001年、「青柳瑞穂の生涯」で、日本エッセイスト・クラブ賞受賞、09年、「六本指のゴルトベルク」で講談社エッセイ賞受賞。大阪音楽大学教授。日本ショパン協会理事。

鴻巣友季子 翻訳家、エッセイスト。著書に「カーヴの隅の本棚」、「熟成する物語たち」、このすゝめ「全身翻訳家」、「本の森、翻訳の泉」、「翻訳問答」(片岡義男との共訳)など本について、翻訳についての著書多数。訳書に、トマス・H・クック「緋色の記憶」、J・M・クツュー「恥辱」、マーガレット・アトウッド「香き目の暗殺者」、エミリー・ブロンテ「嵐が丘」、ヴァージニア・ウルフ「灯台へ」、マーガレット・ミッチェル「風と共に去りぬ」(全5巻)など多数。

- 会場:エスパス・ピブリオ ●参加費:1,500円(当日精算)
- 予約制:電話またはメールにて受付。50名様になり次第、締切り。
- 【電話予約】03-6821-5703(火~土 11:30~20:00/日・祝休)
- 【メール予約】info@espacebiblio.superstudio.co.jp
- 件名「5/20 青柳氏×鴻巣氏トーク希望」とご記入の上、お名前・電話番号・参加人数をお知らせください。おって返信メールで予約完了をお知らせいたします。
- ◆お席確保のため、イベント1週間前から当日のキャンセルは、キャンセル料(1,500円)が発生します。予めご了承ください。また定員に達し次第、キャンセル待ち番号のご案内となります。お席をご案内できる場合のみ、イベント前日午後5時まで随時ご連絡いたします。



### ESPACE BIBLIO

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-7-10  
YK駿河台ビルB1F JR御茶ノ水駅 御茶ノ水橋口から徒歩7分  
●HP休止につき、Blog、Facebook、Twitterをご覧ください。

@bibliobookcafe



twitter



facebook

